

試験結果報告書

生体抗酸化試験

2020年10月13日

合名会社 群馬長石 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.220S- 1062

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081
大阪市中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

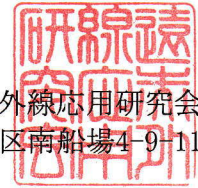
遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試験結果報告書

No.220S-1062

2020年10月13日

合名会社 群馬長石 殿



遠赤外線応用研究会

〒542-0081 大阪府中央区南船場4-9-11

試験項目 生体の抗酸化力向上効果

試料 貴陽石マイナスイオン発生器

測定条件 1) 測定日時 令和2年10月8日
2) 測定機器 (株)リブアンドラブ社製 唾液酸化還元測定器

試験方法 健康な成年男性(68才)を被験者とし、使用前の酸化還元電位を測定した。次に、貴陽石マイナスイオン発生器を1mの距離から顔に使用し、20分後の酸化還元電位を測定した。

試験結果

生体酸化還元電位測定値

	使用前	使用20分後	増減値
貴陽石マイナスイオン発生器	87	71	-16

(単位:mV)

考察 生体の健康度を示す目安の一つである酸化還元電位は、20分使用後で16低減した。この要因が個人差によるものかどうかは分からないが、少なくとも貴陽石マイナスイオン発生器を長期使用することで、生体の酸化還元電位が低下する可能性が示唆された。

本報告書は供試材料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

以上